

ー 目標Ⅵ. 次世代の建設現場に対応した技術開発 ー

●調査・施工等の省力化・自動化

1 1. 水中施工機械の高度利用技術の開発

～ 遠隔操作・コードレス化を目指した開発 ～

■開発の背景

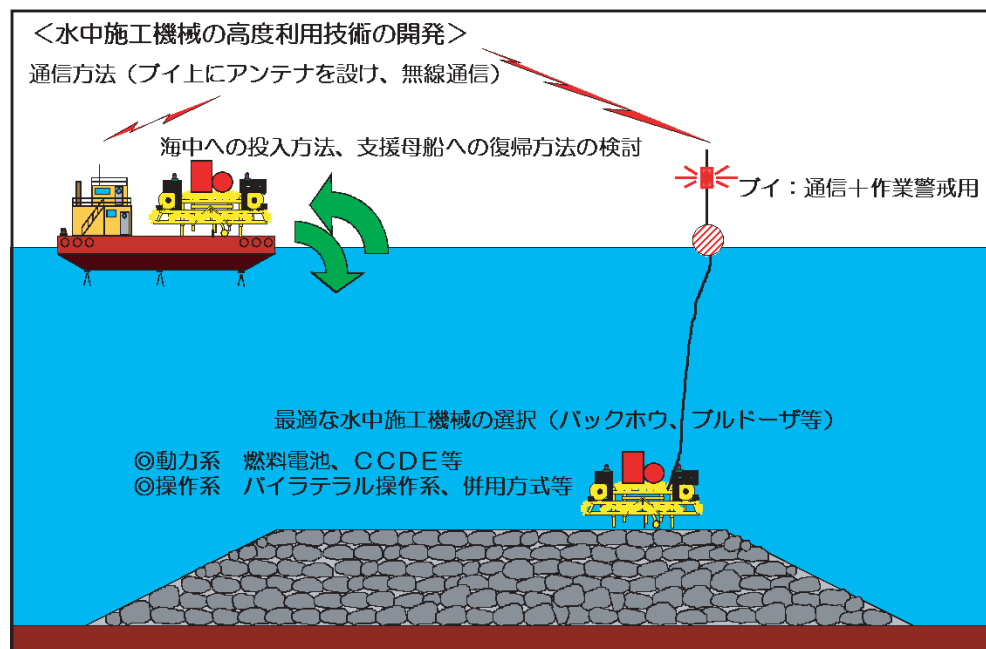
現在、開発されている水中施工機械には、工事目的毎に「捨石均し機」、「水中ブルドーザ」、「水中バックホウ」等があり、それぞれの分野において稼働しています。

今後、港湾工事の水中施工には、水中施工機械の使用が考えられるが、作業効率の向上及び安全性の向上、並びにコスト縮減を図るためには、水中施工機械の無索化（コードレス）及び動力システムの開発が必要となっています。

■開発の目的

水中施工機械の自由度及び稼働率の向上を図る高度利用

■開発イメージ



■開発の目標

コードレス・遠隔操作式水中施工機械の実用化

（なお、実用化のためには、現在開発途上のものがあることから、それらの開発を待って実用化することとします）

■開発項目

- 各システムの現状技術調査
- 各システムの基本検討
- コードレス・遠隔操作による水中施工機械のアウトラインの検討
- コードレス・遠隔操作による水中施工機械の設計・実用化